

長野教区・本願寺長野別院

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇慶讃法要

本願寺長野別院創立一〇〇周年法要記念

帰敬式のご案内

今、仏弟子としての名告りを



2024(令和6)年10月27日

12:30~13:30

於 本願寺長野別院 本堂 (先着50名)

帰敬式(おかみそり)とは、阿弥陀如来・宗祖親鸞聖人の御前で浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし、力強く生きていくことを誓う、生涯ただ一度の大切な儀式であります。

このたび、長野教区・本願寺長野別院「慶讃法要・記念法要」の厳修に併せ、帰敬式をご門主さまによって執り行われ、「三歸依文」を唱えておかみそりを受け、「釋〇〇」の「法名」が授与されます。

なお、浄土真宗本願寺派の法名はすべて二字で、その上に「釋」の字をつけます。「釋」とは積尊(お釈迦様)のお弟子、つまり、仏弟子という意味です。すなわち、どのような川の水も大海に流れ込めば、同じ塩味の海水になるように、仏弟子となった人はすべて、共にお念仏を喜び、お浄土に往生させていただく仲間【御同朋、御同行】になります。

どうぞこの機会に、帰敬式を受式していただきますようご案内申し上げます。

詳細・受式申込方法は裏面をご覧ください。

主催 浄土真宗本願寺派 長野教区・本願寺長野別院「慶讃法要・記念法要」委員会